

※

① 提出書類確認表

※

志望学部		(フリガナ)	
学部	学科	専攻 専修	氏名

確認欄に、封入した書類には「有」に、提出不要の書類も含め封入していない書類には、「無」に○印をしてください。

提出書類	部数/確認 (○印)	該当学部
志願票 (顔写真貼付)	1部/有・無	法 文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化
提出書類確認表 ①	3部/有・無	法 文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化
調査書 (厳封のこと)	1部/有・無	法 文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化
入学志望理由書	1 活動報告 ②	文 商 社 政 外 総注4シ環化
	2 志望理由書 ③	文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化
出願資格を証明する資料	1部/有・無	法
	3部/有・無	文注1 商 社 政 外 総注4シ環化
「活動内容解説書」 ④	3部/有・無	経注2
推薦書 ⑤⑥	1部/有・無	文注3 社
法学部「自由エッセイ」 ⑦	3部/有・無	法
経済学部「自由エッセイ」 ⑧	3部/有・無	経
「将来設計書」 ⑨	3部/有・無	経
商学部「ビジネスプラン (起業モデルの企画書)」	3部/有・無	商
社会学部「専攻別課題レポート」 ⑩	3部/有・無	社
総合情報学部「課題レポート」【情報リテラシー評価型】 ⑪	3部/有・無	総注5
卒業証明書	1部/有・無	法 文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化
資料説明票 ⑫	出願資格証明資料ごと 3部/有・無	文注1 商 社 政 外 総注4シ環化
氏名ラベル ⑬	1部/有・無	法 文 経 商 社 政 外 総 シ 環 化

※ 部数で3部とあるのは、1部は原本で、他の2部はコピーによるものです。

- 注1 文学部出願資格 (8~10ページ) のうち、基準2(1)学術・文化・芸術活動等(2)能力・資格に該当する場合に提出
- 注2 志望する動機づけとなった活動内容がある場合のみ提出 (任意)
- 注3 文学部出願資格 (8~10ページ) のうち、基準2(3)経験に該当する場合に提出
- 注4 総合情報学部【活動実績評価型】に出願する場合に提出
- 注5 総合情報学部【情報リテラシー評価型】に出願する場合に提出

出願資格を証明する資料等

各資料には下記の資料番号、題名および氏名を記入した「資料説明票」(本学指定用紙⑫)を添付してください。資料は、原則、高校入学以後のもので、提出は主なもの3点以内としてください。なお、提出された資料は原則として返却しませんが、返却が必要な場合、返信用封筒(切手貼付・宛名記入済)を出願書類に同封してください。

また、a、bについては該当する欄に○印をしてください。

a: VTRやCD-ROM、MD等の磁気・電子媒体など選考者の視聴が必要な資料。

b: 選考者がカラーで見ることが必要な資料 (美術関係作品など)。

資料番号	a	b	資料の題名および内容 (法学部、経済学部および総合情報学部【情報リテラシー評価型】は記入不要)
1			
2			
3			

(注) 商学部・政策創造学部・外国語学部・総合情報学部では、出願資格を証明する資料としてVTRやCD-ROM、MD等の磁気・電子媒体は取り扱いません。

※

② 入学志望理由書 ①活動報告

※

志望学部	学部	学科	専攻 専修
氏名	姓		名
	(フリガナ)		
漢字			
生年月日	19 年 月 日生	性別	男・女
〒	□□□□-□□□□	TEL ( )	—
出身高校	都道府県	国・公・私立	高等学校
	年 月	(卒業・卒業見込み)	

**写真貼付欄**  
 写真は縦4cm×横3cm厳守、カラー・白黒どちらでもかまいません。出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、バックは無地に限ります。写真の裏面に氏名・学校名・志望学部名を記入し、全面に糊づけし、はがれないようにしてください。

あなたの出願資格の内容（出願資格としてPRするこれまでの活動実績や能力・資格等の状況）を具体的に記入してください。

Blank area for applicant's qualifications and activities.

学歴：小学校入学から高等学校卒業までの学歴を記入してください。

学校名	都道府県名	在学期間（西暦年）			
小学校		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	

高等学校卒業後の経歴：学歴（大学、予備校、日本語学校、各種専門学校を含む）・職歴を記入してください。

諸学校または勤務先名	都道府県名	在学・在職期間（西暦年）			
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	
		年 月	～	年 月	

海外滞在歴：海外滞在歴（観光を除く）がある場合は記入してください。

滞在先国名	帯同者	※海外滞在期間（西暦年）				目的
	有・無	年 月	～	年 月		
	有・無	年 月	～	年 月		
	有・無	年 月	～	年 月		
	有・無	年 月	～	年 月		

(注) 高等学校・中等教育学校在学中に留学期間がある場合は、留学先の証明書および日本での最終調査書に記載の留学期間と上記記載の海外滞在期間※が必ず一致していることを確認してから記入してください。

文 2/7  
 商 2/5  
 社 2/7  
 政 2/5  
 外 2/5  
 総 2/6  
 シ 2/6  
 環 2/6  
 化 2/6

志望学部			(フリガナ)
学部	学科	専攻 専修	氏名

活動歴：現在までの活動実績について記入してください。なお、提出資料がある場合は、右端の資料番号と該当する資料に同一番号を記入し、「⑫資料説明票」の「資料の提出方法」の指示にしたがって提出してください。

学術・文化・芸術・スポーツ活動等の活動実績（ただし、商学部では、スポーツ活動は評価の対象としません。）

西暦年	月	年齢	名 称	主 催 機 関	大会等の規模	成 績 結 果 ・ 公 式 記 録	資料番号

(注) 「大会等の規模」には、個人で活動を行う分野については参加者数（スポーツ活動の場合は、当該成績を取めた競技・種目等に係る参加者数）、団体に活動を行う分野については参加チーム数を記入してください。

団体活動・競技の場合は記入してください。      スポーツ活動の場合は記入してください。

団体における役割・実績	特に優れた運動能力とその内容・記録

能力・資格等の取得

西暦年	月	年齢	資 格 等 の 名 称	資 格 級 位	資 格 認 定 機 関 名	資料番号

上記には示すことができないその他の活動実績があれば記入してください。  
 (システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部は記入不要)


文 3/7  
商 3/5  
社 3/7  
政 3/5  
外 3/5  
総 3/6  
シ 3/6  
環 3/6  
化 3/6



## 推薦書

(フリガナ) 志願者氏名	生年月日	19	年	月	日生	男・女			
<p>1 志願者をいつから、どの位の期間知っていますか。</p> <p>2 志願者をどのような立場で知っていますか。</p> <p>3 志願者の学力・能力・人柄についてあなたの意見を記入してください。</p> <p>4 志願者を推薦するにあたって、その理由を具体的に記入してください。</p>									
推薦者	(フリガナ)	作成日					年	月	日
	氏名	_____ 印							
	役職	_____							
		(志願者の出願資格に係わりのある役職等をご記入ください)							
	〒	_____							
	住所	_____					電話番号 ( )	_____	

記入後は志願者にお渡しください。

志望学部

社会学部 社会学科

専攻

(フリガナ)

氏名

志望する専攻が設定した課題について、自分なりの考えや着想を盛り込んで2,000字程度でまとめてください。  
 なお、あなたがこの課題をまとめる際に、引用または参考にした資料や文献があれば、レポートの末尾に一括記入してください。

また、作成にあたっては「10 KU-AO原稿用紙」を使用してください。

## 専攻別課題

### 社会学専攻

- あなたが関心をもった新聞または雑誌の記事を1つ自由に選んでください。
- ①その記事を要約してください(500字程度)。②その記事であなたが特に注目した点または疑問に思った点を指摘し、注目した理由、疑問に思った内容を説明してください(500字程度)。③注目点・疑問点に関して、片桐新自・永井良和・山本雄二編『基礎社会学〔新訂第1版〕』(世界思想社刊)の16章のうち、関連する章を参照したうえで考察してください。なお、記述にあたっては参照した章のどの部分が考察に活かされているかがわかるように書いてください(1,000字程度)。
- 課題として選んだ記事をコピーし、その新聞紙名と日付(雑誌の場合は雑誌名と発行年月日)をコピーの余白右下に明記して、課題論文の後に、はずれないように貼付してください。

### 心理学専攻

#### 問題

下記は、高齢者(平均年齢73.3歳、45人)と大学生(平均年齢20.8歳、45人)を対象にした記憶力の調査の結果をまとめたものです。

表1の(a)記憶テストの成績は、単語の記憶テストを行った時に正しい単語を思い出せた比率(正再生率)です。表1の(b)記憶に対する自信と成績の関係は、自分の記憶力について自信があるかどうかを4段階で評価してもらい、その評価値と記憶テストの成績との関係を調べた結果です。

表1 記憶テストの成績と、記憶に対する自信と記憶成績の関係についての年代間の比較

	高齢者	大学生
(a) 記憶テストの成績(単位は%)	57.6	75.1
(b) 記憶に対する自信と成績の関係	自信があるほど成績が悪い	自信があるほど成績が良い

出典：河野理恵「高齢者のメタ記憶」教育心理学研究、1999,47,421-431(表4、表5を一部改変して作成)

- 表1から読み取れることを述べてください。
- 「高齢者になるほど記憶力が全般的に悪くなる」と言われています。あなたならこの考えにどう反論しますか。根拠を挙げて述べてください。

なお、あなたがこの課題をまとめる際に、引用または参考にした資料や文献があれば、レポートの最後一括して記入してください。

※ マス・コミュニケーション学専攻 社会システムデザイン専攻 の課題は裏面にあります。

(裏面につづく)

## マス・コミュニケーション学専攻

- (1) 以下の①、②、③から一つ、テーマを選びなさい。
- ①総選挙
  - ②裁判員制度
  - ③第81回アカデミー賞
- (2) あなたの選んだテーマを扱った新聞記事（新聞名、発行年月日、朝夕刊の区別を明記する）、または雑誌記事（雑誌名、発行年月日を明記する）を一つ取り上げて、次の三課題を含んだレポートを提出しなさい。
- A その記事の内容を簡潔に要約する。
  - B その記事の報道のしかたについて、問題点を指摘し、論じなさい。テーマそのものについて論じるのではなく、あくまでもその記事の報道のしかたについて論じること。
  - C レポートの冒頭には、あなたのレポート内容にふさわしいタイトルをつける。
- 

## 社会システムデザイン専攻

- (1) 以下の①、②、③から一つ、テーマを選びなさい。
- ①派遣社員と格差社会
  - ②コミュニケーション・メディアとしてのインターネットの可能性と問題点
  - ③地域商店街の衰退とその活性化に向けた試み
- (2) 選択したテーマについて、以下の三つのポイントを押さえて、論じなさい。
- ①あなたの選んだテーマについて、身近に起こった事例を記述しなさい。
  - ②その上で、そのような出来事、問題の起る原因、理由を考察しなさい。
  - ③そして、(必要ならば何らかの文献を引用し、参照したうえで) より一般的にテーマを論じなさい。

※

12 資料説明票

※

志望学部	学部	学科	専攻 専修	(フリガナ) 氏名
------	----	----	----------	--------------

資料番号		題名	
内容			

資料説明

資料内容の説明や自己評価を記入してください。

ご参考

資料の提出方法

- 1 本票を提出する資料数（出願資格を証明する資料数）にあわせてコピーしてください。
- 2 「提出書類確認表」に記入した提出資料の資料番号ごとに本票を作成してください。
- 3 資料はなるべくA4に統一し、サイズの異なるものはA4サイズの台紙に貼付するなどの工夫をしてください。（発明品・自由研究等については、写真等でも結構です。）
- 4 本票を各資料の表紙にして、番号順にして提出してください。
- 5 VTRやCD-ROM、MD等の磁気・電子媒体による資料を提出する場合は、志望学部・氏名・資料番号を記入した所定のラベルを本体に貼付し、本票とあわせて提出してください。
- 6 文書・書類により提出する資料は、原本とは別にA4サイズのコピー（本票を含む）を2部ずつ提出してください。  
※ただし、商学部・政策創造学部・外国語学部・総合情報学部については、上記5の資料は不要です。

文 7/7  
商 5/5  
社 7/7  
政 5/5  
外 5/5  
総 6/6  
シ 6/6  
環 6/6  
化 6/6

